73 家畜伝染病・家畜衛生対策

令和7年度補正予算額 3,862百万円

く対策のポイント>

畜産振興、畜産物の安定供給等を図るため、家畜伝染病の発生等に関し緊急的に対応が必要なものについて、**家畜伝染病予防法に基づく家畜の伝染性** 疾病等の発生予防及びまん延防止対策や、水際検疫体制及び獣医療提供体制の強化に取り組みます。

く事業目標>

家畜の伝染性疾病の発生予防・まん延防止等による畜産業の生産基盤強化

く事業の内容>

- 1. 家畜伝染病予防費 2,905百万円 家畜伝染病予防法の規定に基づき、負担金・手当金等の交付を行います。
- 2. 農場・地域における発生予防及びまん延防止対策の強化
- ① 養鶏密集地域・鳥インフルエンザの複数の発生があった地域での対策強化として、 地域での消毒薬や不織布等の備蓄や、カラス・野鳥対策を支援します。また、 野鳥飛来地での緊急消毒やため池での野鳥飛来防止対策について支援します。
- ② 養豚場への豚熱、アフリカ豚熱の侵入を防止するため、野生動物や雨水の侵入 防止効果が高い「壁」の整備等を支援します。
- 3. 家畜伝染病等の発生時に備えた封じ込め対策 401百万円 家畜伝染病等が発生した際に、迅速かつ的確にまん延防止措置を講じるため、 移動式レンダリング装置の配備やランピースキン病のワクチンの備蓄等を行います。

4. 水際検疫体制緊急強化対策

定額

47百万円

輸入検査体制の維持・水際検疫の強化を図るため、動植物検疫探知犬の 計画的な育成及び訓練等のための施設を整備します。

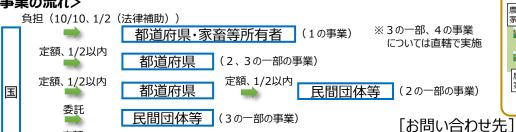
民間団体等 (5の事業)

5. 産業動物遠隔診療の推進に対する支援

28百万円

畜産業の生産基盤強化を図るため、診療効率の向上・獣医療提供体制の強化に 向けて、診療機器の導入等の遠隔診療の高度化を支援します。

<事業の流れ>



く事業イメージ>

1.家畜伝染病予防費

家畜伝染病予防費負担金

モニタリング検査、 農場の立入検査、 豚熱ワクチン接種 飼養衛生管理指

検査、家畜等の移動 患畜・疑似患畜の 消毒ポイントの設置等に 要する経費

患畜・疑似患畜の焼 埋却に要する経費、 患畜・疑似患畜の 予防殺した指定家畜 の生産に要した費用

患畜処理手

当等交付金

発生予防

まん延防止

4.水際検疫体制緊急強化対策

動植物検疫探知犬による検査体制の強化

既存施設の改修工事 を実施し、より適切な 環境下で動植物検疫 探知犬の育成及び 訓練を行います。



5.産業動物遠隔診療の推進



2.農場・地域における家畜衛生対策の強化

① 不織布

① カラス・野鳥対策



① 野鳥飛来防止対策



② 野生動物侵入防止壁



(03-3502-5994)

(5の事業)

(1~4の事業) 消費・安全局動物衛生課

消費 · 安全局畜水産安全管理課 (03-6744-2103)